7 インバータ特性

インバータと組合わせてのご使用について

インバータと組合わせるとトルクが低下します

ご使用になるインバータで異なりますが、モーターローラのトルクが低下しますので設計時にはご注意願います。
下図は代表的参考例です。（注）下記データは、MITSUBISHI社製FR-S520E-0.1Kとモーターローラ1本を組合わせた場合とします。

基底周波数50Hz

周波数(Hz)	トルク(%)				
	φ38標準	φ42.7～φ50標準	φ42.7高出力	φ57～φ60.5標準	φ57～φ60.5高出力
20	5	5	15	10	25
30	30	25	30	30	40
40	50	45	50	45	50
50	80	75	75	70	75
60	75	70	70	65	70
70	70	65	65	55	65
80	60	50	55	40	55

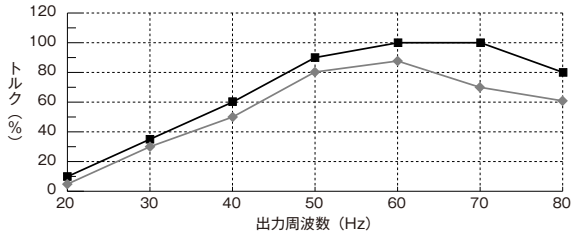
基底周波数60Hz

周波数(Hz)	トルク(%)				
	φ38標準	φ42.7～φ50標準	φ42.7高出力	φ57～φ60.5標準	φ57～φ60.5高出力
20	10	10	20	15	30
30	35	30	40	40	50
40	60	55	60	55	60
50	90	85	80	75	80
60	100	100	100	90	100
70	100	85	90	75	90
80	80	65	70	55	70

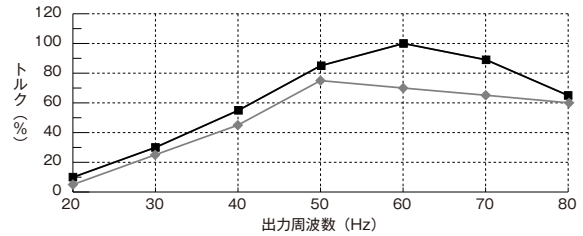
仕　　様	使用可否	使用可能範囲
φ38　　標準タイプ	可能	20～80Hz
φ42.7～φ50 標準タイプ	可能	
φ42.7　　高出力タイプ	可能	
φ57～φ60.5 標準タイプ	可能	
φ57～φ60.5 高出力タイプ	可能	
φ57～φ60.5 異電圧タイプ	不可	—

―◆― 基底周波数50Hz　―■― 基底周波数60Hz

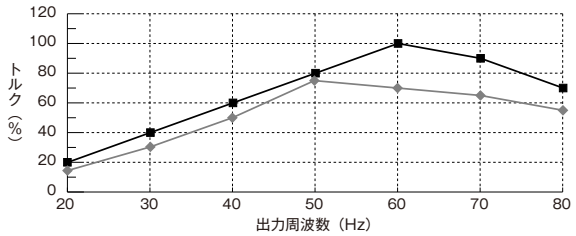
Φ38 標準



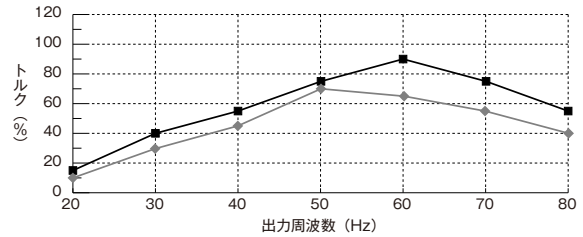
Φ42.7～Φ50 標準



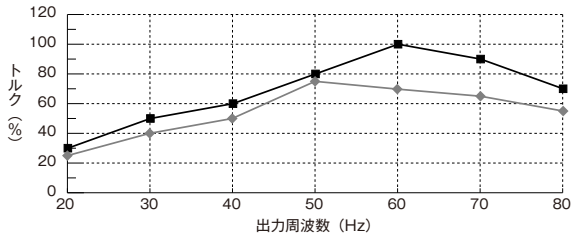
Φ42.7 高出力



Φ57・Φ60.5 標準



Φ57・Φ60.5 高出力



（注）三相４００Ｖ級のモーターローラの４００Ｖ級インバータでのご使用は出来ません。
（注）単相用インバータを使用される場合は、上記表のトルクより１０%程度トルクが減少します。
（注）インバータ接続時は正確な電流値が出ない恐れがありますので、電流値を計測する場合は、インバータを介さず計測してください。